

2020年度春季大会プログラム 1/2

A会場 座長 長崎裕司	B会場 座長 加藤盛夫	C会場 座長 佐藤達雄
A1: ドローンリモートセンシングにおけるRTK-GNSS高精度測位とその活用 ○官森林・中野恵子・趙元在(農研機構革新工学セ)・深見公一郎・大段秀記・高橋仁康(九州農研)	B1: 稲木干し(はしがけ)が水稻品質に与える影響について(続報) ○庄司浩一(神戸大)	C1: 野菜畑における多年生雑草の物理的防除技術の開発(第2報) ○大森弘美・鈴木渉(農研機構革新工学セ)
A2: ドローン空撮画像によるサトウキビの生育診断 ○上地涼子・鹿内健志(琉球大)・官森林・深見公一郎(九州農研)	B2: 水稻の葉の光合成速度をトランスクリプトームから予測する ○安達俊輔(茨城大)・本田爽太郎(農工大)・大久保智司(農工大)・鹿島誠(青山学院大)・Nan Su San(農工大)・Anotai Nakkasame(農工大)・齊藤大樹(JIRCAS)・大川泰一郎(農工大)・永野惇(龍谷大)	C2: 帰化アサガオ類の徹底防除が可能な大豆除草剤施用体系 ○牛尾昭浩・杉本琢磨・藤本啓之・榎悦朗(兵庫農総セ)
A3: UAVによる業務用キャベツの生育モニタリング ○渡辺翔史・岡山毅・小松崎将一(茨城大)	B3: 部分浅耕一工程播種導入によるムギ類・ダイズ低収産地からの脱却 ○川村富輝・福原光太郎(福岡県飯塚農林事務所田川普及指導センター)	C3: 北海道東部における低投入不耕起型草地管理による土壌および草地植生への影響 ○佐々木章晴(北海道大)
討論	討論	討論

A会場 座長 鈴木尚俊	B会場 座長 深見公一郎	C会場 座長 山口恭弘
A4: バレイショ収穫時における土塊の発生状況-土塊発生が多い場所を特定する- ○辻博之・津田昌吾(農研機構・北農研)・今田伸二(鹿追町農業協同組合)	B4: 寒冷地南部における大規模水田輪作スマート農業一貫体系の実証-自動運転トラクタと有人トラクタとの協調作業について- ○加藤仁・山本亮・建石邦夫・関正裕(農研機構中央研)	C4: 防鳥ネットおよび水系によるハス田における鳥害防止効果について ○小松崎将一(茨城大)
A5: 重粘土水田圃場転換畑における籾殻焼却灰を疎水材とした補助暗渠の通水性 ○関矢博幸・澁川洋(中央農研)	B5: 寒冷地南部における大規模水田輪作スマート農業一貫体系の実証-自動操舵システムの載せ替え利用について- ○加藤仁・建石邦夫・山本亮・関正裕(農研機構中央農研)	C5: 積雪の沈降力によるワイヤーメッシュ柵の損壊機序 ○藤本竜輔(農研機構東北農研)・千本木洋介(南会津町)
A6: 長ネギ階級選別作業の改善に向けた選別補助器具の検討 ○菊池豊(農研機構革新工学センター)・田中宏明(農研機構本部)・深山大介・建石邦夫(農研機構中央農研)	B6: ロボットトラクタによるバレイショ栽培の無人作業の実証 ○佐藤禎稔・藤本与・船引邦弘(帯広畜産大)・横山和寿・黒田晃史・岩瀬卓也・枚田士郎(ヤンマーアグリ(株))	C6: 南西諸島域におけるドローンを活用した省力的なゾウムシ類防除技術の開発 ○深見公一郎・高橋仁康・官森林・市瀬克也(九州農研)
A7: 普通ソバの種子処理による湿害軽減技術の検討 ○吉田諒子・佐々木大・倉内伸幸・加藤太・石川稔彦(日本大学)	B7: トラクタを利用したカンキツ抜根作業の省力化~振動式サブソイラによる抜根抵抗力と作業能率~ ○国立卓生(西日本農業センター)	C7: RFID受信対応体重自動計測装置開発(第3報)とAIを用いた個体管理技術開発 ○市浦茂(岩手大学大学院)・森智洋・堀口健一・片平光彦(山形大)
討論	討論	討論

学術賞・学術奨励賞・地域貢献賞授賞

- G1: (学術賞)九州・沖縄地域における圃場の土壌物理性解析に基づく土地利用型作物栽培の省力・低コスト化技術の研究 深見公一郎 (農研機構九州沖縄農業研究センター)
 G2: (学術奨励賞)暖地における加工用ハウレンソウ刈取再生栽培法の開発 鈴木崇之 (農研機構九州沖縄農業研究センター)
 G3: (優秀地域貢献賞)長野県の野菜栽培における機械化作業技術の開発と生産地への普及 鈴木尚俊 (長野県野菜花き試験場)

ポスター発表

- P1: 気候変動対応型農業としての不耕起とカバークロープの利用 ○ゴンインティン・李沛然(東京農工大)・坂上伸生・小松崎将一(茨城大)
 P2: 収穫支援用電動運搬台車の開発 ○服部圭一郎・川口裕人・中村篤人・飯田賢一(奈良工専)・東井君枝・西本登志(奈良農研)
 P3: 高温登熟下のスプリンクラー散水による玄米外観品質低下の抑制効果 ○堀心佑・浅木直美(茨城大)
 P4: 茨城県南部の農耕地における放射性セシウムの挙動 ○李沛然・ゴンインティン(東京農工大)・小松崎将一(茨城大)
 P5: 茨城県南部の有機稲作におけるカバークロープの効果について ○松岡拓志・浅木直美・小松崎将一(茨城大)
 P6: 中山間地域農業における電気軽トラック利用の可能性-GISを用いた消費電力量推定- ○坂巻光洋・田島淳(東京農大)
 P7: 乗算優占度を用いたロボット除草後の雑草植生と作業性の評価 ○鈴木大翔・帖佐直・東城清秀(東京農工大)

公開テーマセッション:都市近郊農業における鳥獣害の課題と対策

- 司会:竹内正彦
 挨拶:茨城県農林水産部農村計画課
 T1-1: 千葉県における防護柵によるイノシシ被害対策とその問題点(最近のイノシシの情勢と都市での対策の課題) ○松村広貴・河名利幸・赤山喜一郎・大谷 徹(千葉農林総研)・植松清次(東京農工大学)・斎藤昌幸(山形大)・百瀬浩(農研機構)
 T1-2: 中型動物対応電気柵「楽らくん」の開発および錯誤捕獲を解消したアライグマ専用捕獲器「ラクーンキューブ」の開発 ○小川倫史・湯村英明(埼玉県農技研)
 T1-3: 都市近郊農業における鳥害と対策の課題-霞ヶ浦周辺のレンコン田におけるカモ対策の事例- ○山口恭弘(農研機構中央研)・小田谷嘉弥(我孫子市鳥の博物館)
 T1-4: ドローンを活用した野生鳥獣調査及びドローンを活用した円滑な捕獲・利活用システムの開発について ○佐々木政聡(㈱スカイシーカー)
 総合討論